

**The Japanese Association
for Studies in
English Communication
(JASEC)**

The Thirty-first Annual Convention

October 8, 2022

**日本英語コミュニケーション学会
第31回年次大会**

2022年10月8日(土)

(会場) 関西大学 (千里山キャンパス)

第2学舎 C403 教室

大阪府吹田市山手町3-3-35

(ハイブリッド開催)

日本英語コミュニケーション学会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-3 5

関西大学国際部内

JASEC 第 31 回年次大会プログラム

日時・会場 2022 年 10 月 8 日（土）11:00~17:35・関西大学
受付 10:00~17:35 第 2 学舎 C403 教室前
参加費 会員・非会員ともに無料

[PART ONE] 11:00~11:15

開会式

(Zoom でも配信)

- * 会場 第 2 学舎 C403 教室
- * 司会 堀江洋文（専修大学）
- * 挨拶 山本英一（関西大学 / JASEC 会長）
- * 開催校挨拶 奥田隆一（関西大学）
- ・学会賞授与式 学術賞：神崎高明 会員 研究奨励賞：毛利雅子 会員
実践功労賞：小倉慶郎 会員

[PART TWO] 11:15~13:00

JASEC 研究フォーラム——シンポジウム

(Zoom でも配信)

<タイトル> 「英語学から見た英語コミュニケーション」

<要旨>

日常のさまざまな場面に現れる表現はすべて、英語コミュニケーションの研究対象となる。特定の表現を使う理由を考えると、英語学の知見は不可欠である。たとえば、話し手と聞き手、および文脈との関係の中で、伝えようとする表現の意味を特定するのは語用論の仕事である。また、英語は男性中心的言語からジェンダー中立的言語に変化しつつある。ジェンダーの観点からは、登場人物をどのように表すかも重要なテーマとなる。さらに、談話の中に現れる諺は、形式的には多様なバリエーションや部分変化があり、意味的にも文字通りの意味以上のものを伝えることがあり、それを明らかにすることも英語学的に、そしてコミュニケーション研究では重要である。本シンポジウムでは、ジェンダー（神崎）や諺（奥田）を中心に具体例を考えつつ、英語学から見た英語コミュニケーションの課題について論じたい。

- ・会場 第 2 学舎 C403 教室
- ・モデレーター・パネリスト 山本英一（関西大学）
- ・パネリスト 神崎 高明（関西学院大学）
奥田 隆一（関西大学）

[PART THREE] 13:05~13:25

第 31 回通常総会

(Zoom でも配信)

- ・会場 第 2 学舎 C403 教室
- ・司会 鈴木 義孝（関西大学 / JASEC 事務局長）
- ・報告 飯野 公一（早稲田大学 / JASEC 副会長）
長谷 尚弥（関西学院大学 / JASEC 副会長）

- ・ 議 題 2021/2022 年度事業報告及び収支決算
2022/2023 年度事業計画及び収支予算
その他

[PART FOUR] 14:20~17:35
JASEC 研究フォーラム—研究発表

(Zoom でも配信)

- ・ 会 場 第2学舎 C403 教室
- ・ 司 会 : (1) 宮崎 修二 (高度技術社会推進協会) (2) 春川修子 (関西学院大学)
(3) 鈴木 義孝 (関西大学) (4) 傅 建良 (芸術文化観光専門職大学)
(5) 大川 久 (元日本放送協会)
- 1. 14:20~14:55 「ふさわしい形態」とはなにか — 通訳談話とレジスターの関係における一考
毛利 雅子 (名古屋市立大学大学院)
- 2. 15:00~15:35 複雑系理論に基づく動機づけ変化の傾向について
神宮司 健太 (関西学院大学大学院)
- 3. 15:40~16:15 English Language Education for Indigenous Students in Rural Malaysian
Borneo
MASNIN, Mohd Farez Syinon bin (早稲田大学大学院)
- 4. 16:20~16:55 A Path from English Speaking Countries to EMI Programs in Japan:
Factors Influencing Chinese Students' Choice
DANG Siyan (早稲田大学大学院)
- 5. 17:00~17:35 世界の言語教育の理念・実践に学ぶ日本の英語教育
長谷 尚弥 (関西学院大学)

大会参加者へのご案内

大会に参加される方は、第2学舎 C403 教室前で受付を済ませてください。

- 1) 参加者は会場受付で必ず登録を済ませ、ネームプレートを着用して下さい。
- 2) 当日受付では 2023 年度・年会費(正会員：7,000 円、大学院生：5,000 円)の納入もしていただけます。
- 3) コロナ感染拡大防止のため、恒例の懇親パーティーは今回行いません。
- 4) 当日はマスクを着用し、できるだけ密を避けてください。

関西大学 千里山キャンパス 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

交通アクセス

○ 大阪(梅田)からのアクセス

阪急電鉄「梅田」駅から、千里線「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約20分)、徒歩約5分。
または京都「河原町」行(通勤特急を除く)で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。駅北口からが便利です。

○ 新幹線「新大阪」駅からのアクセス(地下鉄および阪急電鉄利用)

JR「新大阪」駅から地下鉄御堂筋線「なかもず」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え
「南方(みなみかた)」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。
駅北口からが便利です。



会場の2学舎C（3号館）は、地図では2-2の建物です。